広島市立大学社会連携センター規程

平成22年4月1日

規程第108号

(趣旨)

第1条 この規程は、広島市立大学学則（平成22年公立大学法人広島市立大学学則第1号）第6条第2項の規定に基づき、広島市立大学社会連携センター（以下「社会連携センター」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(分掌事務)

第2条 社会連携センターは、次に掲げる業務を所掌する。

- (1) 社会連携推進施策の企画及び運営に関すること。
- (2) 社会連携推進に係る業務上の連絡調整に関すること。
- (3) 社会連携に係る研究の推進に関すること。
- (4) 知的財産活動に係る企画及び運営に関すること。
- (5) 公立大学法人広島市立大学知的財産取扱規程（平成22年公立大学法人広島市立大学規程第77号）の運用に関すること。
- (6) 知的財産権の権利化、管理及び技術移転に関すること。
- (7) プロジェクト研究に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、社会連携センターの運営に関すること。

(組織)

第3条 社会連携センターに、次の職員を置く。

- (1) 社会連携センター長
- (2) 社会連携センター次長
- (3) 産学連携コーディネーター
- (4) 地域連携コーディネーター
- (5) 事務職員、技術職員その他必要な職員

(センター長)

第4条 社会連携センター長は、学長が指名し、理事長が任命するものとする。

- 2 社会連携センター長は、社会連携センターの運営をつかさどる。
- 3 社会連携センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、社会連携センター長の任期の末日は、当該社会連携センター長を任命する理事長の任期の末日以前でなければならない。

- 4 社会連携センター長が辞任したとき、又は欠けたときの後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第5条 この規程の施行に関し必要な事項は、社会連携センター長が社会連携委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規程は、平成22年4月1日から施行する。

(社会連携センター長の選考の特例)

- 2 第4条第1項の規定にかかわらず、公立大学法人広島市立大学の成立後の最初の社会連携センター長の選考については、公立大学法人広島市立大学最初の附属施設長選考規程の定めるところによる。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和4年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和5年4月1日から施行する。